



左から松本さん、小野寺さん、猪俣さん



結束力高め 予選突破狙う

剣道

今年5月に行われた宮城県剣道連盟主催のシニア大会で、年齢別に勝ち進んだ5人がチームを組んで出場する。

現役時代、転勤が多かった小野寺さんは「東北各地に剣道の愛好会があり、剣道を通して出会った仲間たちと再会するのも楽しい。試合が終わったら、チーム関係なく交流したい」と話す。



本番の試合同様に、緊張感のある雰囲気練習している



後列左から谷津さん、西倉さん、渡辺誠さん(66)、宇野さん、細川さん、市川祐子さん(61)。前列左から阿部照子さん(72)、渋谷美和子さん(62)

を重ねている。「太極拳と、お酒を飲むのが好きなことが私たちの共通点」と口をそろえる選手たち。「監督兼宴会

部長」を自認する谷津芳勝さん(68)は「富山湾の魚で心地よい一杯を飲むのが目標」と笑顔で話した。

ねんりんピック

選手イン

頑張れ、宮城県代表



左から熊谷さん、白石さん、浅野さん

大将は5段の浅野邦雄さん(79)、副将は3段の白石善彦さん(66)、三将は5段の熊谷一雄さん(78)。3人は日本将棋連盟の支部長などを務め、実力、活躍ともに県内で知られた存在だ。

2002年の福島大会以来となる熊谷さんは「勝ちにこだわりつつ、競技そのものを楽しみたい」と久々の大舞台に泰然と臨む。



日頃から地域の大会で鍛え合う3人

王将

気心知れた
3人で挑む

将棋

ねんりんピック出場経験のある男性3人が今大会で初めてチームを組む。大崎市や石巻市に住み、県北の大会でよく顔を合わせる気心知れた間柄だ。今大会で目指すのは「決勝トーナメント進出」。満を持して全国へ駒を進める。